

特別企画展

石井研堂

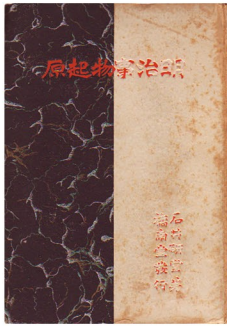
没後
80年

※エンサイクロペディストとは…百科事典編集者、物事を何でもよく知っている人の意。

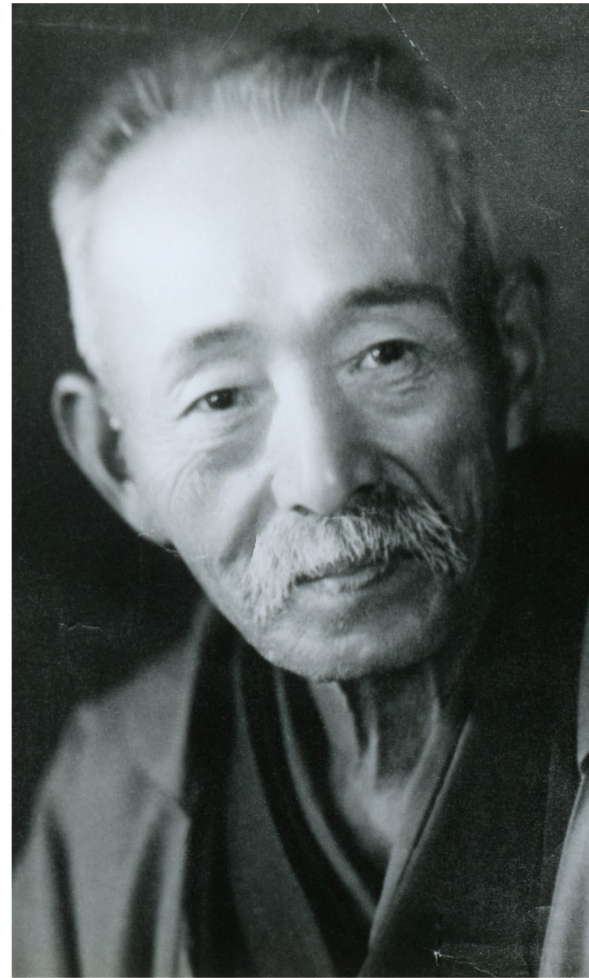
郡山が生んだ偉大なるエンサイクロペディスト



百科全書



理科十二ヶ月



2023.10.7^土 - 12.3^日

開館時間 / 午前10時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日 / 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)

※11月23日(木・祝)は久米正雄生誕記念により無料開放

利用料金

個人[一般200円/高校・大学生100円]

団体[一般150円/高校・大学生70円]

※中学生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料

主催

郡山市こおりやま文学の森資料館(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)

後援

福島民報社/福島民友新聞社/朝日新聞福島総局/毎日新聞福島支局
読売新聞東京本社福島支局/福島テレビ/福島中央テレビ/福島放送
テレビユー福島/ラジオ福島/ふくしまFM/郡山コミュニティ放送

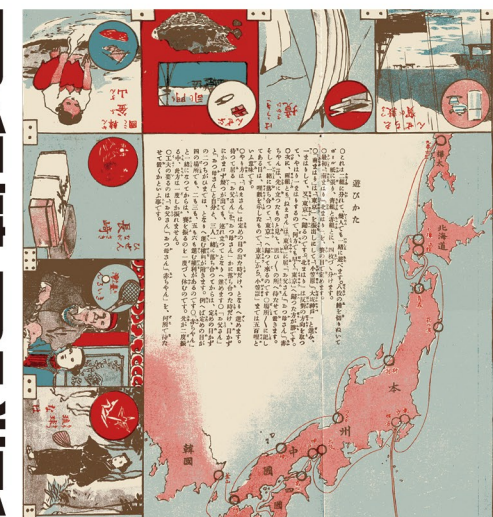
こおりやま文学の森資料館

〒963-8016 福島県郡山市豊田町3番5号 Tel.024-991-7610 Fax.024-991-7620

実験観察収集



明治事物起原



特別企画展

石井研堂

没後
80年

郡山が生んだ偉大なるエンサイクロペディスト

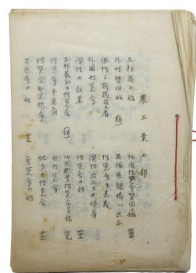
石井研堂(民司)は、1865(慶応元)年、二本松藩郡山にあった旅籠・常盤屋の三男として生まれ、郡山小学校(現・郡山市立金透小学校)で学びました。

20歳で上京した研堂は後に、歴史読み物や理科の実験、なぞなぞ等、子どもたちの興味関心を刺激する内容が満載の、過去に類を見ない子ども向け雑誌を作り出し、明治・大正時代の子どもたちに多くの希望を与えました。

また研堂は、郷里の偉人安積艮齋や福島県の地理についてまとめ、漂流記、理科読み物等、多彩な著作を残しています。

ライフワークとなった『明治事物起原』は、明治維新後の文明開化によって生まれた様々な文化、法律、経済、風俗その他の事始めについて記録されており、日本の近代化の諸相を私たちに伝えてくれます。

没後80年を迎える石井研堂が、子どもたちに与えた学ぶ喜び、夢、希望について振り返るとともに、作家・編集者・教育者・研究者等、様々な顔を持つ研堂の功績を再認識する機会として本展を開催いたします。



石井研堂「明治事物起原」
「農工業の部」原稿



石井研堂編「小国民」・「少国民」



石井民司
『鯨幾太郎』1894年刊



「美術館出品之圖」(明治10年第一回内国勲業博覧会)
石井研堂錦絵コレクション「挿絵原画(甲)」(福島県立博物館蔵)

特別講座

もの集めの達人 石井研堂

講師として佐藤洋一氏(元福島県立博物館専門学芸員・石井研堂研究者)を迎え、石井研堂に関する特別講座を開催します。

- 日 時 / 令和5年11月3日(金・祝)午後1時30分～午後3時30分
- 場 所 / ミュールがくと館 小ホール(郡山市開成1丁目1-1)
- 定 員 / 30名
- 料 金 / 無料
- 申込方法 / 令和5年10月11日(水)午前9時より電話・窓口で受付
(定員に達した場合は抽選)

同時開催

石井研堂 「理科十二月」パネル展

明治・大正時代の子どもたちから人気を博し、子どもたちの科学的思考の発達に寄与した石井研堂の著作「理科十二月」の記事をパネルで紹介します。



- 開催期間 / 令和5年10月7日(土)～12月3日(日)
- 会 場 / 郡山市久米正雄記念館



こおりやま文学の森資料館
郡山市文学資料館 郡山市久米正雄記念館
(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)

問合せ先

〒963-8016 福島県郡山市豊田町3番5号
E-mail: bungakunomori@bunka-manabi.or.jp
http://www.bunka-manabi.or.jp/bungakunomori/
TEL.024-991-7610 FAX.024-991-7620



Web

アクセス

バス / JR郡山駅より約15分「総合体育館前」下車徒歩1分
車 / 東北自動車道郡山ICより約20分、郡山南ICより約20分
※駐車場は、総合体育館西側駐車場をご利用ください。



この印刷物は
FSC認証紙です。
紙へリサイクル可。

